

『鳥獣害対策チャレンジ』業務（定員1名）

1. 地域の特徴

大野市は、福井県の東部に位置し、県内の自治体の中では面積が最大の市です。市域の約87%を森林が占める自然豊かなところです。

この自然の恵みを生かし、おいしいお米や里芋、まいたけなどの農林産物を育んできましたが、イノシシ、ニホンジカ、サル、ハクビシン等による農作物等被害は、農家のやる気を失わせ困っています。



2. 活動内容

MISSION

有害鳥獣から大切な恵みを守ろう！



大野のここがポイント

- ☑ 鳥獣による農作物被害が多い
- ☑ 若手の猟師が増えている
- ☑ 森林資源が豊富

大野市では、有害鳥獣の対策に地元猟友会が重要な役割を担っています。現在、農地を守り、狩猟文化を継承するために、ベテラン猟師が若手育成に力を入れており、狩猟技術を身に付けるには、非常に恵まれた環境下にあります。

この問題を解決するために、大野市は、有害鳥獣対策に必要な知識、技術を身に付け、有害鳥獣で困っている各地区に出向き、有害鳥獣から農地を守る対策を指導できる隊員を求めています。

ぜひ、猟友会に所属しながら、大自然の中で地元農家や地域のみなさんと触れ合い、この地で活動しませんか！

『鳥獣害対策チャレンジ』業務の主な活動

- ・有害鳥獣対策（イノシシ、シカ、サル等）に必要な知識・技術を身に付け、各地区で調査や指導を実施
- ・有害鳥獣による被害防止のための環境整備活動
- ・有害鳥獣の捕獲や檻・罠の設置、追い払い
- ・地元猟友会（若手）の募集と後継者育成に向けての補助活動

応募要件（以下の点に同意の上、申し込んでください）

- （1）狩猟免許を取得している方、または狩猟免許取得予定の方【わな免許、第一種（銃）免許】
- （2）有害鳥獣対策、狩猟への興味や関心が高く、任期終了後、本市猟友会で継続して活動する意欲のある方
※大野市では捕獲した有害鳥獣は分解処理装置を利用して廃棄物として処理する方法を採用しており、ジビエへの利活用は推進していませんので、あらかじめご了承ください。
- （3）活動車両は、はこ檻や獣を運搬するため、軽トラを推奨。車両をリースする場合の修理等費用は個人負担です。
- （4）檻の設置や捕獲など市から要請のあった業務に対応し、有害鳥獣対策に従事できる方（捕殺や解体の現場に立ち会うこともあります）

担当課 大野市 地域経済部 農業林業振課